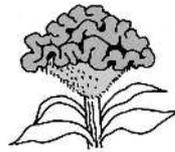


豊小だより



平成28年10月31日
11月号(523)
練馬区立豊玉小学校
校長 中村 豊

11月15日を迎えるにあたって

校長 中村 豊

先の運動会では、子供たちへの温かな声援をありがとうございました。また、会場の整備・片付けへのご協力、そして大変多くの皆様にアンケートの協力を頂きましたことにお礼申し上げます。

さて、今月は、「開校140周年記念式典」をはじめ、こども祭り等、これまでの諸行事の集大成の月となります。特に5・6年生、合唱団の皆さんは11月15日には、大きな役割を担います。ご家庭でも励ましをよろしく願います。

子供たちにとって、いや大人も含めて、140年を振り返るのはなかなか難しい事です。資料や写真で推し量ることしかできません。しかし、発達段階によって感じ方やその内容の違いはあるにしても、「歴史」「時間」を振り返るのは、子供たちの成長にとって大切な学習になったり経験になったりするものと考えます。

一方で、今、将来・未来を考える機会としたいものです。廊下には、「好きな事(1年)」「宝物(2年)」「頑張っていること(3年)」「夢(4年)」「22歳の自分(5年)」「10年後の自分(6年)」が掲示されています(記念誌に掲載されます)。今の自分を見つめ、将来・未来に向かう気持ちも大切にしていきたいものです。



記念式典のみならず、様々な取組を実施するにあたっては、祝う会の皆様、町会を始め地域の皆様、歴代・現役のPTA活動に携わって頂いた皆様、本当にお世話になっております。3学期には、開校140周年記念作品展を例年と趣向を変えて行います。どうぞ今後ともご支援のほどよろしく願います。

朝礼のお話から

運動会では、よく頑張りました。しかし、日頃から練習したり、鍛えたりしておけば良かったと思うことはありませんか？

先生方のサッカーチームがバレーボールに続いて区内で優勝しました。キャプテンの紺多先生は、サッカーで高校時代に石川県代表。全国大会・国体に出場。相手の厳しいマークもなんのその。他の先生方に良いパスを出したり、ピンチになると猛スピードで向かい仲間を助けたりします。自分では得点しません。

さあ、リフティングを見せて頂きましょう。(途中でボールを落としてしまい、笑いが……)

朝起きて、寝るまで多くの方々にお世話になります。まず家族、そして集団登校でお世話をしてくださる皆さん、交通誘導員さん、班の友達……。寝るまで何人の方々・友達と会うのでしょうか。挨拶は生活の中で大切な習慣です。寒くなりました。ポケットに手を入れた挨拶では心が通いません。

11月の生活目標「自分の役割をしっかり果たそう」生活指導部 小田野 かおり

学校生活を送る上で、子どもたちにはいろいろな場面で役割があります。「学級の中での係や当番の仕事」「清掃や登校班など縦割り活動の中での役割」「行事を行う上での学年に応じた役割」など場面に応じて様々です。

特に11月は、自分の役割を知り、進んで仕事に取り組むことを意識させて生活していきます。一人一人の仕事をしっかり行うことで、自分自身の気持ちが心地よくなり、集団としても気持ちよく過ごすことができます。また、みんなで力を合わせて行事を成功させることもできます。

今月は開校140周年記念式典も行われます。子供たちが140周年を迎える学校の一員であることを自覚し、生き生きとした学校生活が送れるよう指導していきます。



【 1 1 月の行事等予定 】

日 曜	行事等予定
1 火	ふれあい月間始 特別時程 安全指導 ベルマーク回収
2 水	朝学習
3 木	文化の日
4 金	児童集会
5 土	
6 日	
7 月	全校朝会
8 火	特別時程
9 水	特別時程 避難訓練
10 木	朝学習
11 金	音楽集会 子どもまつり準備
12 土	開校140周年記念子どもまつり 学校公開日
13 日	
14 月	全校朝会 1～4年午前授業 記念式典アトラクションリハーサル
15 火	開校140周年記念式典・記念集会 1～4年午前授業 5・6年式典参加
16 水	朝学習 読書旬間始 狂言ワークショップ5年 お話の会
17 木	特別時程 社会科見学5年 お話の会
18 金	体育的活動 職員会議のため5時間授業
19 土	
20 日	
21 月	全校朝会 苗・球根購入学習1年 クラブ活動(6年卒業アルバム撮影)
22 火	中学校校區別協議会のため特別時程・午前授業
23 水	勤労感謝の日
24 木	朝学習 縦割り班遊び 本の探検ラリー3年
25 金	朝学習
26 土	
27 日	
28 月	全校朝会 合唱団発表 クラブ活動
29 火	特別時程 町探検2年 個別指導日
30 水	教育会一斉研究日のため特別時程・午前授業 読書旬間終

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず学年だよりや、学級だより等で、再度、ご確認ください。

心のふれあい相談室 開室日

4(金) 7(月) 11(金) 14(月)
18(金) 21(月) 25(金)
9:30～16:00

面談希望の方は、相談室用電話までお電話ください。

相談室 080-2010-1144

スクールカウンセラー 来校日

10日 17日 24日(木曜日)
9:30～16:00

面談希望の方は、職員室 副校長までお電話ください。

職員室 3993-4286

【図書館ボランティア活動日】

10日(木) 9:00～11:00頃

いつもご協力ありがとうございます。図書館がどんどん充実してきています。ご都合がつく方がいらっしゃいましたら、可能な日と時間帯だけでも大丈夫です。お気軽にご参加ください。

小中作品交流展

11月21日(月)～12月2日(金)

豊玉中、豊玉南小、豊玉小の代表児童・生徒の作品を3校に展示します。豊玉小には豊玉中・豊玉南小の作品が展示されます。是非ご覧下さい。

会場：3校の校舎内

時間：学校が授業を行っている時間帯
(最終日は16時まで)

出品児童には後ほど個別に連絡します。

開校140周年記念子どもまつり

11月12日(土) 1～3校時

8:30～ 児童集会：体育館

9:25～ お店：各教室・廊下

今年は140周年のお祝いとして行います。2年生以上の各クラスが楽しいお店を計画しています。子供たちが楽しむ様子を是非ご覧ください。

11月15日(火) いよいよ開校140周年記念式典・記念集会です。

本校ではこれまで、開校140周年記念のさまざまな行事をおこなってきました。いよいよ集大成の開校140周年記念式典が目前となりました。現在、記念式典に出席する高学年はもちろんのこと、中学年、低学年も校内掲示、記念集会への準備等で、140歳のお祝いの最後の準備に取り組んでいます。

周年を祝う会、PTA、地域の方々には、様々な面から学校を支えていただき、本当にありがとうございます。当日は、本校140年の歴史の1ページを飾る、子供たちの思い出に残る素敵な一日にしたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

開校140周年記念 運動会を終えて

一人ひとりが大きくジャンプ！大満足の運動会 1年担任 岩田 洋幸

小学校での初めての運動会に臨んだ1年生。「楽しくジャンプ」では、腕や腰を大きく振ることや笑顔でジャンプすること、跳っている間も列を揃えることなどに気をつけて練習し、本番では元気いっぱいに踊ることができました。練習中は10個ほどで勝敗が決まっていた「ダンシング玉入れ」は、本番では20個以上入って満足そうでした。かけっこで、「よいい」の姿勢でしっかり止まって、勢いよくスタートする姿に成長を感じました。「上手に踊れて良かった。」「玉入れでたくさん入れられたから嬉しかった。」「かけっこで1番になれなかったけど、思い切り走れて楽しかった。」など、思い思いの感想を嬉しそうに話し、心に残る素敵な運動会になったようです。子供たちが描いた絵からも、頑張った思いが伝わってきます。



3曲にチャレンジ！ 2年担任 小林 健太

運動会が成功したのは、2年生がとよたまトリオをGETしたおかげ！？2年生前代未聞の3曲踊り、無理かなとも思いましたが、普段からノリノリで踊る2年生ならいけると確信しました。そして本番、全くテンポの違う3曲を見事踊り切りました。もう一度大きな拍手を！踊りの途中に出てきた『Big とよたま君』の正体はいまだに分かりませんが、また登場することを願いましょう。とよ玉ゴロゴロは、白熱した展開になりました。練習の時からとても気持ちが入り、負けた組はそれはもう大変でした。本番では、勝った組は心から喜び、負けても相手を称えることができ、心も成長したと感じました。かけっこでは、一人一人が力を発揮しました。終わった後に子供たちから話を聞くと、どの順位の子も「来年こそは・・・。」という話がほとんどでした。たくましいです。来年は、コーナーのある短距離走、そして、リレーもあり、今から楽しみです。2年生GO!!



力を合わせてがんばりました！ 3年担任 紺多 章一郎

初めてのコーナー走に挑戦した「短距離走」、かけ声や太鼓の振りを意識して踊った「豊玉エイサー」、赤組白組の友達と力を合わせて頑張った「タイフーン2016」。様々な場面で活躍しました。子供たちからは「豊玉エイサーでは、練習で多くの友達からのアドバイスを意識することで本番、上手に踊れました。」「タイフーン2016では、校長先生が言っていた『合わせる』ことができたから勝てたのだと思います。」などの感想があがりました。運動会を通して強く意識できるようになった「友達と協力すること」を、これからの学習に活かしていきたいと思います。



力いっぱい走り、力いっぱい踊った運動会 4年担任 赤池 侑子

子供たち一人一人が思い出に残った瞬間を川柳で表現しました。

- ・百四十 力いっぱい おいわいだ
- ・行進と 金管バンド ピツリだ
- ・いちにつき 短距離走 始まりだ
- ・お弁当 午後に向かって 頑張るぞ
- ・キレキレの 大江戸ダンス 見せられた
- ・応えん団 声を大きく 息合わせ
- ・リレー選 心を一つに 走ったよ
- ・色々と 安心できない つな引きは



表現や団体、係活動も頑張った5年生 5年担任 角館 祥司

表現「ソーラン節」団体「騎馬戦」「短距離走」の他にも、応援団やプラカード、プログラムなどの運動会係活動、高学年リレー、大玉送り、練馬音頭など、様々な場面で活躍が光った5年生でした。保護者の方からも「練習のある日は短パンまで汗でビショビショになっていたのがわかる仕上がりで感動した。演技後のやりきった笑顔を見て、思わず涙が出ました。」といった声や「しっかり、力強く真剣に取り組んでいて、とても成長を感じました。」などのうれしいお便りを頂きました。児童の作文には「運動会で心に残ったことは練馬音頭です。～今までの思いが詰まったのが鈴のついた竹です。総合の学習で日本舞踊を学んだので特別に使わせてもらいました。ぼくはその竹で踊れることを誇りに思い思いっきりおどりました。」という記述もあり、成長を感じた行事になりました。



全員の心が1つになった組体操 6年担任 菊地 良太

全員の心が1つになった素晴らしい組体操でした。素晴らしい組体操になった理由が3つあります。

1つ目は「一生懸命」です。運動が得意な児童だけでなく、苦手な児童も休み時間体育館で練習していました。自分の休み時間がなくなっても、我慢して練習していました。2つ目は「協力」です。技の練習の際に声を掛け合ったり、技のポイントを教え合ったり、全員が活躍できるように協力して練習していました。相手が失敗しても文句を言わずに励まし合っていました。3つ目は「話をよく聞く」です。先生方の話をよく聞き、素早く行動していました。隊形移動などの難しい指示を「1回」で理解していました。無駄な話も一切せずに真剣に聞いていました。

運動会の練習だけでは絶対に成功しません。普段の生活から「一生懸命」「協力」「話を聞く」ができているからこそ、成功につながりました。全学年が普段の生活も大事にして、学校生活を送っていけるといいなと思っています。



防災体験教室を終えて

1・2年

低学年は、難しい防災についてのお話を1年生には人病劇で、2年生には紙芝居で分かりやすく伝えていただきました。火災が起きたら、煙を吸い込まないようにハンカチで口を覆い姿勢を低くすること、地震で閉じ込められたら、大きな声で助けを呼ぶこと、堅いもので音を出すことなど、実際にどうしたらよいかを学ぶことができました。



3・4年

中学年は、「初期消火訓練」「備蓄倉庫内資器材見学」の2グループに分かれて行いました。「初期消火訓練」では、実際に練習用の消火器を使って初期消火の仕方を学びました。消火器は出火元に向けて使うことが大切だと学びました。「備蓄倉庫内資器材見学」では、区役所の方から備蓄倉庫に入っている用具の使い方についてクイズを交えながら防災意識を高めることができました。



5・6年

高学年は「三角巾体験」「AED体験」の2グループに分かれて行いました。「三角巾体験」では、頭や腕の応急救護のしかたを学びました。相手とコミュニケーションを取りながら上手に三角巾を結んでいました。「AED体験」では、心臓マッサージやAEDの使い方の説明を聞いた後、実際に児童が役割に別れて練習しました。AEDは音声によるガイダンスがあるので、スムーズに行うことができました。



「協力」できた武石移動教室 5年担任 浅沼 由香里

10月20日(木)~22日(土)の2泊3日、武石移動教室に行ってきました。今回の5年生のテーマは、「協力」です。移動教室大成功という目的達成のために、力と心を合わせることを意識して過ごしました。紅葉の始まった山々に囲まれた武石は、空気もひんやり。練馬とは全然違う景色に、大感激。大自然の中の飯ごう炊さん。みんなで協力して作ったカレーライスはとてもおいしくて、山に向かって「うま~い!!!」と叫んでしまうほど。ふかふかの芝生の上を、走って転んで大笑いの宿舍レク。肝試しでは、友達がそばにいる心強さを感じました。車山ハイキングでは、すれ違う人とあいさつを交わしながら歩く楽しさも味わいました。牧場での乳しぼり体験、キャンプファイヤー、りんご狩りと、常に友達と一緒に過ごし、協力する心地よさ、一緒に行動する楽しさをたくさん味わうことのできた3日間でした。帰りのバスの車内で、バスガイドさんから「もっと武石にいたかった人？」と聞かれると全員の手が挙がり、「帰りたくないなあ」とつぶやいていました。

